KAYOKOYUKI

Piramide Bldg. 2F, 6-6-9 Roppongi, Minato-ku, Tokyo 106-0032
MAIL: info@kayokoyuki.com / TEL: +81(0)3-6873-6306
www.kayokoyuki.com



September 12 - October 17

Opening Reception:
September 12, 17:00-19:00

大野 綾子
AYAKO OHNO

今朝の味つけ
The Flavor of This Morning

Family (five)　2026, 大理石, 深岩石 / marble, tuff, h38 x w20 x d25 cm

KAYOKOYUKI

Piramide Bldg. 2F, 6-6-9 Roppongi, Minato-ku, Tokyo 106-0032
MAIL: info@kayokoyuki.com / TEL: +81(0)3-6873-6306
www.kayokoyuki.com

大野 綾子
Ayako Ohno

今朝の味つけ
The Flavor of This Morning
2026.9.12（土）- 10.17（土）
オープニングレセプション : 9.12（土）17:00-19:00

トークショー：10.3（土）16:00-17:30
大野 綾子 / 田口 かおり（保存修復家、京都大学大学院人間・環境学研究科准教授）

この度KAYOKOYUKIは、大野綾子（おおの・あやこ、1983年、埼玉県生まれ）の個展「今朝の味つけ」を開催いたします。

大野綾子はこれまで一貫して石を扱い、彫刻作品を制作してきました。植物や昆虫をはじめとした自然の風景、日常の行為や親しい人たちの姿など、身の回りの生活に潜むあらゆる事象を、かたちへと起こしてきました。かたくて重い「石」という素材を用いるにもかかわらず、軽やかでおおらかな表現が達成された石彫は、大野作品の特徴といえ、独自の発展を遂げてきました。

近年大野は、身近なモチーフのなかでも、特に「（自らの）家族」に着目し、制作を続けてきました。家族を「変わらないけど変わっていく、更新されていく関係性」と捉える大野の姿勢は、一方的に完全にはコントロールできないもの（石／家族）と、長い時間をかけ、制作や生活を通じいかに向き合うかという、その制作態度にも通底しています。それは、家族が毎朝変わらずつくるスープの味が、その朝の体調や気候、家族それぞれの具合など、日々のこまかな違いで、少しずつ異なっているように感じられる、ということから着想が得られた展覧会タイトルにも、通じる視点だといえるでしょう。

本展では、家族をモチーフとした首像を中心に、新作をご紹介いたします。首像（頭像）は主に肖像彫刻として、古来より存在する様式ですが、「家族を残す。という感覚よりも、私自身にとって家族とは何なのか？という疑問に向かうため」制作に取り組む大野にとってのそれは、シンボリックな対象を石という耐久性のある素材で残す、という元来の意味合いを持ちません。揺るぎない「何か」をかたちに留め、固定するためでなく、探るように「何か」を問い続けるため、石と対話的に仕事を続ける大野の態度が、こうした首像との向き合い方にも垣間見えます。
また首像をはじめ出品作には、「組み合せ」への関心が伝わってきます。これまでも大野は、石や木、金属といった異素材同士を組み合わせた作品や、自刻像にアヒルを添えるなど、モチーフとモチーフを掛け合わせたような作品を発表してきました。今回はそうした関心が、首像と台座がそれぞれ異なる石でつくられ、組み合された像や、動物と人が掛け合わされた二人像、植物を想起させる有機的なかたちの壁掛け作品に、金属が組み込まれた様子など、素材／モチーフ／技法ともに、掛け合わせ、組み合せる意識に見て取れます。特筆すべきは、本展において「台座」が、首像を自立させるため支える、という本来の役割を果たす一方で、像と地続きの体の役割を果たしているものもあるという、両義的な意味を持ち得る点でしょう。こうした像と台の関係性を巡る試みからも、「組み合せ」に対する大野の姿勢がうかがえます。

KAYOKOYUKIでは継続的に大野の作品を紹介してきましたが、本展は六本木に移転オープンした空間では初めての展示となります。図らずも、作家のできごとや経験に対するフラットなアプローチが推し進められた結果、色を抑え、かたちがより強調された作品が多く出品されます。ギャラリーの新たな空間で、大野のかたちがどう立ち上がるのか。彫刻作品と空間の関係性にも着目いただき、この機会にぜひ、ご高覧ください。

Piramide Bldg. 2F, 6-6-9 Roppongi, Minato-ku, Tokyo 106-0032
MAIL: info@kayokoyuki.com / TEL: +81(0)3-6873-6306
www.kayokoyuki.com



大野 綾子 / Ayako Ohno

1983年埼玉県生まれ、同県在住。女子美術大学芸術学部立体アート学科卒業後、東京芸術大学大学院美術研究科彫刻専攻修士課程修了。

主な展覧会に、個展「今朝の味つけ」KAYOKOYUKI（東京、2026）、個展「越後妻有MonET連続企画展Vol.8　-あなたたちとのむ、かごの中」越後妻有里山現代美術館 MonET(新潟、2025)、「Elsewhen, Elsewhere」Art Intelligence Global（香港、2025）、「KOSHIKI ART 2024」（甑列島、鹿児島、2024）、「共振する風景」駒込倉庫 Komagome SOKO（東京、2023）、「ところざわアートのミライ」西武鉄道 所沢駅(埼玉、2023)、「MEMORIES 01 -selected by Yoshiaki Inoue」 CADAN有楽町（東京、2023）、個展「ショーケースギャラリー 大野綾子展」横浜市民ギャラリーあざみ野（神奈川、2020）、「タイムライン ―時間に触れるためのいくつかの方法」京都大学総合博物館（京都、2019）、「所沢ビエンナーレ[引込線]2017」旧所沢市立第2学校給食センター（埼玉、2017）、「Reborn-Art Festival 2017 -Do sculptors Dream of electric car (TOYOTA prius) XYZ collectiveキュレーション」GALVANIZE　gallery（宮城、2017）、「leave」秋山画廊（東京、2017）など。「第7回大黒屋現代アート公募展」大賞受賞（2012）、個展「さかなとして浸かる」板室温泉大黒屋（栃木、2013)を開催。小豆島 千軒海岸（香川）、相模原公園（神奈川）、翠ヶ丘公園・須賀川（福島）などに作品設置。

http://ohnoayako.com/

KAYOKOYUKI

Piramide Bldg. 2F, 6-6-9 Roppongi, Minato-ku, Tokyo 106-0032
MAIL: info@kayokoyuki.com / TEL: +81(0)3-6873-6306
www.kayokoyuki.com





Family (お面 / mask)　2026, 大理石 / marble, h32.5 x w26 x d14 cm

Family (five)　2026, 大理石, 深岩石 / marble, tuff, h38 x w20 x d25 cm

KAYOKOYUKI

Piramide Bldg. 2F, 6-6-9 Roppongi, Minato-ku, Tokyo 106-0032
MAIL: info@kayokoyuki.com / TEL: +81(0)3-6873-6306
www.kayokoyuki.com





Family (me)　2024, 御影石, 砂岩, ステンレス / granite, sand stone, stainless-steel,
w23 x h31.5 x d15 cm (incl. pedestal)

Piramide Bldg. 2F, 6-6-9 Roppongi, Minato-ku, Tokyo 106-0032
MAIL: info@kayokoyuki.com / TEL: +81(0)3-6873-6306
www.kayokoyuki.com





Family (morning)　2025, 御影石, 砂岩 / granite, sand stone, w21 x h48 x d16 cm



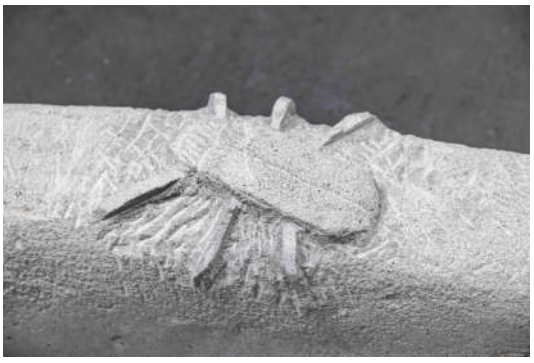


Family (3)　2024, 御影石 / granite, w35 x h35 x d30 cm

Piramide Bldg. 2F, 6-6-9 Roppongi, Minato-ku, Tokyo 106-0032
MAIL: info@kayokoyuki.com / TEL: +81(0)3-6873-6306
www.kayokoyuki.com







Exhibition view, 越後妻有MonET連続企画展Vol.8 -あなたたちとのむ、かごの中 / Echigo-Tsumari MonET Exhibition Series Vol.8 -In Our Basket, 2025, 越後妻有里山現代美術館 MonET / Museum on Echigo-Tsumari, Niigata / Japan

Family (mother / me)　2025, 深岩石 / tuff, w50 x d98 x h152 cm

KAYOKOYUKI

Piramide Bldg. 2F, 6-6-9 Roppongi, Minato-ku, Tokyo 106-0032
MAIL: info@kayokoyuki.com / TEL: +81(0)3-6873-6306
www.kayokoyuki.com





Family (mother / me)　2025, 深岩石 / tuff, w50 x d98 x h152 cm





Piramide Bldg. 2F, 6-6-9 Roppongi, Minato-ku, Tokyo 106-0032
MAIL: info@kayokoyuki.com / TEL: +81(0)3-6873-6306
www.kayokoyuki.com

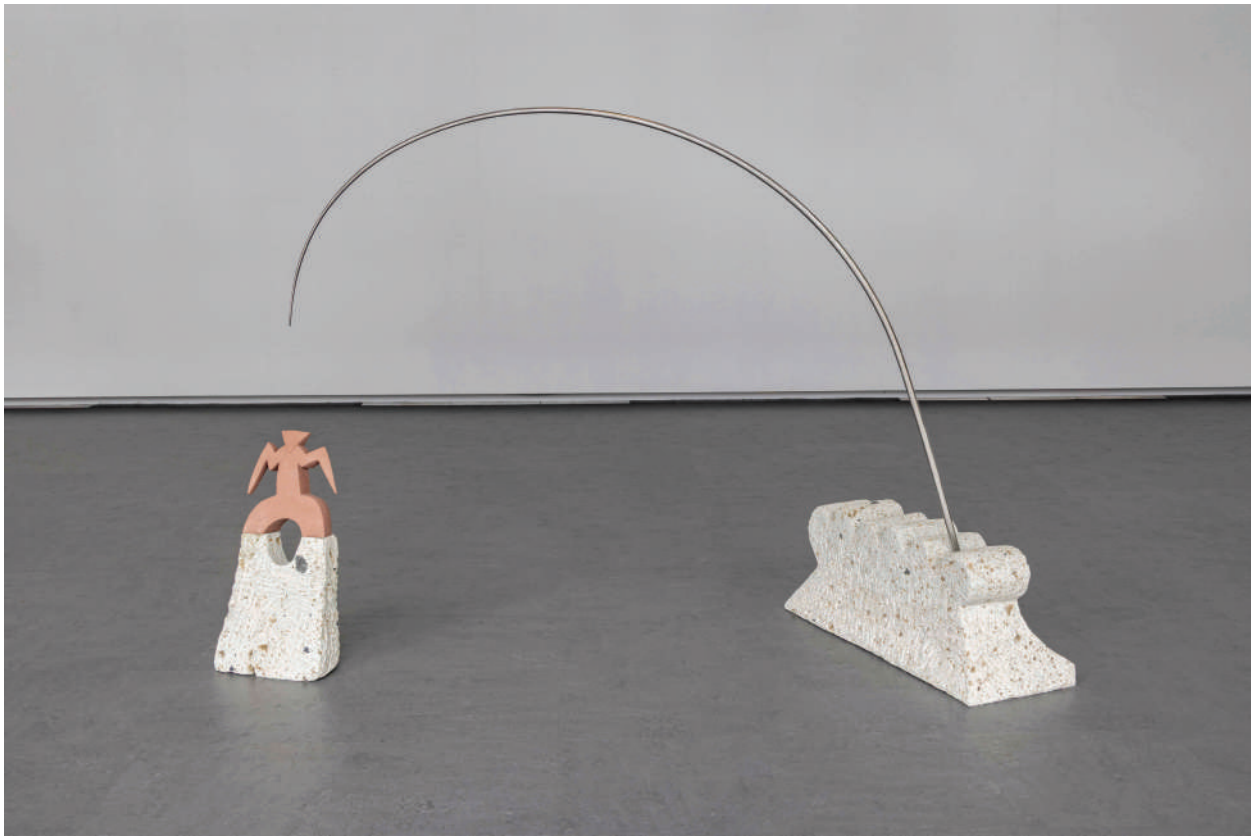




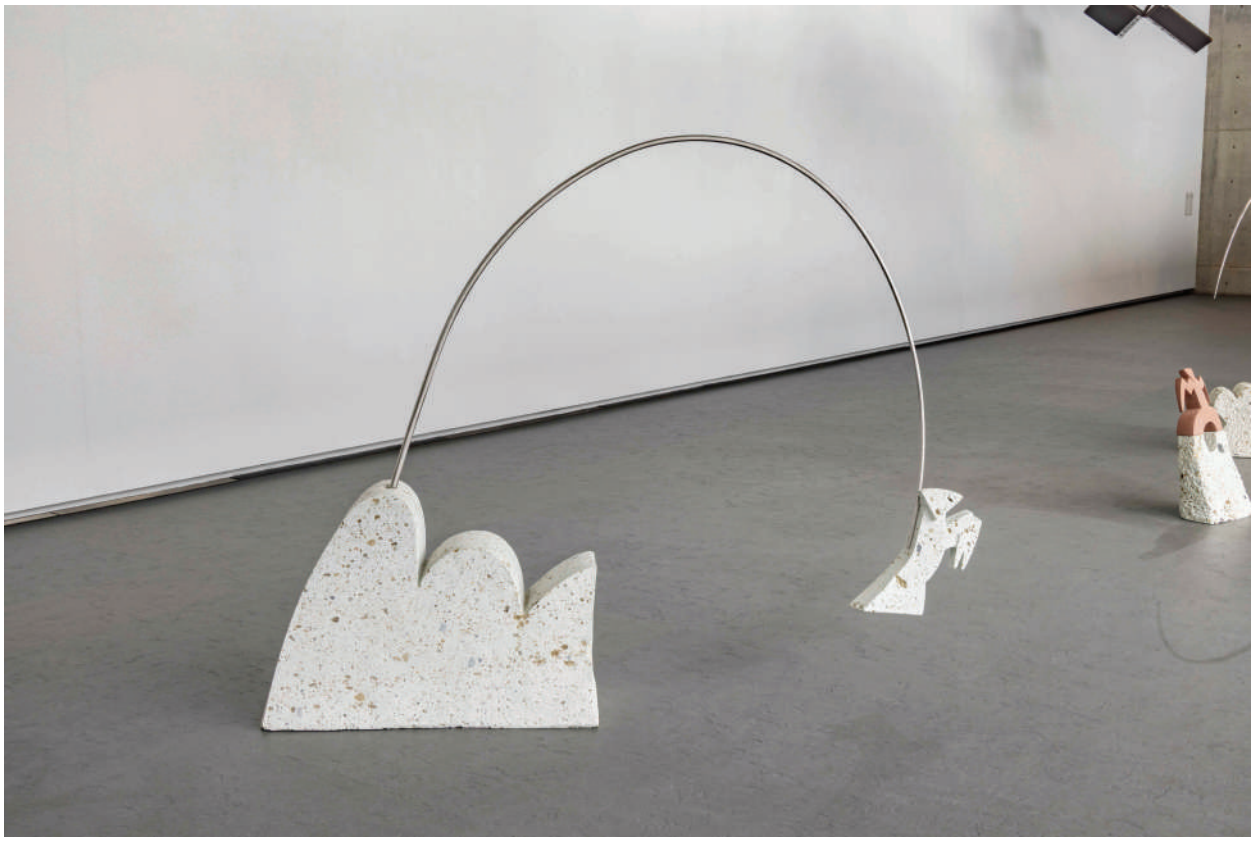
Family (father/he)　2025, 深岩石 / tuff, w185 x d23 x h66 cm

Exhibition view, 越後妻有MonET連続企画展Vol.8 -あなたたちとのむ、かごの中 / Echigo-Tsumari MonET Exhibition Series Vol.8 -In Our Basket, 2025, 越後妻有里山現代美術館 MonET / Museum on Echigo-Tsumari, Niigata / Japan

Piramide Bldg. 2F, 6-6-9 Roppongi, Minato-ku, Tokyo 106-0032
MAIL: info@kayokoyuki.com / TEL: +81(0)3-6873-6306
www.kayokoyuki.com



みどりは草の色カマキリの色 b / Green is the Color of Grass, the Color of Mantis b　2022, 深岩石, 砂岩, ステンレス / tuff, sand stone, stainless-steel, w195 x d140 x h200 cm (台h43.7cm含む)



みどりは草の色カマキリの色 a / Green is the Color of Grass, the Color of Mantis a　2022, 深岩石 ステンレス / tuff, stainless-steel, w195 x d66 x h157.5 cm

大野 綾子

http://ohnoayako.com/

1983　埼玉県新座市生まれ

2006　女子美術大学芸術学部立体アート学科卒業

2008　東京芸術大学大学院美術研究科彫刻専攻修士課程修了

埼玉県在住

主な個展、二人展

2026〈今朝の味つけ〉KAYOKOYUKI（東京）

2025〈越後妻有 MonET 連続企画展 Vol.8 -あなたたちとのむ、かごの中〉越後妻有里山現代美術館 MonET（新潟）

2022〈みどりは草の色カマキリの色〉CADAN 有楽町 by KAYOKOYUKI（東京）

2020〈VIVIDOR -人生を謳歌する人- 〉アズマテイプロジェクト (神奈川)

〈ショーケースギャラリー 大野綾子展〉横浜市民ギャラリーあざみ野（神奈川）

2018〈さかなのような人〉KAYOKOYUKI（東京）

2016〈To right, from left.〉KAYOKOYUKI（東京）

2015〈大野綾子 & Louella Haquette -ふたつの自然〉undo（東京）

2013〈さかなとして浸かる〉板室温泉大黒屋（栃木）

〈チャンネルライト -言葉なお耳にあり〉ゲルオルタナ（東京）

2012〈角で端を見る 企画：竹下都+表参道画廊〉表参道画廊（東京）

2010〈on〉秋山画廊（東京）

2007〈大野綾子展〉Galleria grafica bis（東京）

2006〈4.0 彫刻〉東京芸術大学（東京）

主なグループ展

2025〈ニュースペース・プレビュー〉KAYOKOYUKI（東京）

〈Elsewhen, Elsewhere〉Art Intelligence Global（香港）

2024〈KOSHIKI ART 2024〉（甑島列島、鹿児島）

2023〈共振する風景〉 駒込倉庫 Komagome SOKO（東京）

〈MEMORIES 01 -selected by Yoshiaki Inoue〉 CADAN 有楽町（東京）

〈ところざわアートのミライ 〉 西武鉄道 所沢駅（埼玉）

2021〈国際彫刻交流展 -感覚の解放〉 女子美ガレリアニケ・110 周年記念ホール（東京）

〈10 周年記念展 In their shoes 2〉 KAYOKOYUKI（東京）

〈Beyond the stone〉 天王洲セントラルタワー 1F・アートホール（東京）

2020〈Sustainable Sculpture〉 駒込倉庫 Komagome SOKO（東京）

2019〈タイムライン —時間に触れるためのいくつかの方法〉京都大学総合博物館（京都）

〈Matrix Session〉KOMAGOME1-14 cas（東京）

2017〈所沢ビエンナーレ[引込線]2017〉旧所沢市立第２学校給食センター（埼玉）

〈Reborn-Art Festival 2017 -Do sculptors Dream of electric car (TOYOTA prius)

〈XYZ collective キュレーション〉GALVANIZE gallery（宮城）

〈leave〉秋山画廊（東京）

〈Spring Fever〉駒込倉庫 Komagome SOKO（東京）

〈Winter show〉KAYOKOYUKI（東京）

2015〈満ちる欠ける〉hpgrp GALLERY TOKYO（東京）

2014〈COVERED TOKYO: Hikarie, 2014〉渋谷ヒカリエ（東京）

〈With H,W,D〉ギャラリーせいほう（東京）

2013〈的のその先〉アキバタマビ 21（東京）

2012〈SLASH/08 -醒めない蜜の味をちょうだい 企画：KAYOKOYUKI〉waitingroom（東京）

〈SPIRALE+Exhibition〉松本市美術館ギャラリー（長野）

〈P.I.C.K.U.P〉秋山画廊（東京）

〈第７回大黒屋現代アート公募展〉板室温泉大黒屋（栃木）

2011〈SPIRALE 2nd ・11 人の仕事・〉YAMAWAKI GALLERY（東京）

〈Art Session TSUKUBA2011〉平沢官衙遺跡（茨城）

〈Showcaseshow〉 MEGUMI OGITA GALLERY（東京）

〈アーティスト・イン・レジデンス・プログラム 2010 修了報告展〉ギャラリー册（東京）

〈予期せざる出発 JAM〉女子美アートミュージアム（神奈川）

2010〈アーティスト・イン・レジデンス・プログラム 2009 作品展〉ギャラリー册（東京）

〈KINGYO のきんぎょ展 Part3〉ギャラリー KINGYO（東京）

〈二期倶楽部展 2010〉ギャラリー册（東京）

〈DRESS CODE 01〉銀座ギャラリー女子美（東京）

2009〈Art Biotop 小豆島〉アーティスト・イン・レジデンス 2009（香川）

2007〈内側の位置〉東京芸術大学音楽学部大学会館（東京）

〈甑島で、つくる。〉甑島（鹿児島）

作品設置

2009〈ワークショップ４月 19 日、 5 月 10 日〉小豆島（香川）

〈アーティスト・イン・レジデンス art bio top 小豆島〉千軒海岸・小豆島（香川）

〈神奈川県立相模原公園 設置〉相模原公園（神奈川）

2005〈須賀川彫刻フェスティバル参加 設置〉翠ヶ丘公園・須賀川（福島）

受賞歴

2012　第７回大黒屋現代アート公募展 大賞受賞

ワークショップ

2014　美術講座〈暮らしの中にみるかたち〉練馬区立美術館（東京）